

## 株式会社栗之浦ドック



6拠点・8船台の設備力で、オーダーメイドの造船に応える

想定分野 基礎製造(浮体式) ▶ 浮体構造物  
船舶 ▶ 洋上支援船建造・船舶修繕



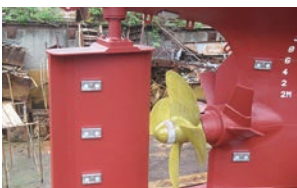
## 建造・修繕を含む多拠点体制と高い内製率が支える総合造船力

ユーザーのニーズに応える船づくりを基本姿勢とし、安全の確保と品質向上を重視しながら発展を続けてきた栗之浦ドック。八幡浜の本社を中心に、宇和島、宿毛、淡路島など計6つの製造拠点、東京事務所を有し、建造・修繕を含めて8つの船台を備える。内航船・外航船の双方を手がけ、ケミカルタンカーやバルクキャリアなどの貨物船・タンカーをはじめ特殊船の建造実績も豊富で、船ごとに仕様が異なるオーダーメイドを得意とする。設計・開発・建造までを自社一貫で対応し、高い内製率と特許・

実用新案に裏打ちされた技術力により細かな要望にも現場内で迅速に対応できる体制が強み。また、環境への負荷を減らす取り組みにも力を入れており、燃費性能を高める省エネ技術の開発や、洋上風力発電関連事業への参入にも取り組んでいる。こうした挑戦を通じて、次世代を見据えた「地球にやさしい造船」を実現している。洋上風力発電においては、作業船の建造、多拠点体制、設備力を生かしたブロック製作の可能性がある。

## 採用実績・施工例

## 省エネ技術を自社開発し、環境性能の高い船舶を建造



プロペラ周りの水流を最適化する省エネフィンを自社開発し、燃費効率向上を実現。さらに、実船計測で約14%の省エネルギー性能を実現するGATE RUDDER® SYSTEM(かもめプロペラ)搭載船の建造実績も有している。

## 多様なニーズに対応する特殊船の建造実績



ケミカルタンカーやバルクキャリアに加え、活魚運搬船、冷凍設備を備えた冷凍運搬船、漁業取締船、アスファルトタンカーなどを建造。用途や温度帯ごとに異なる要求に応えるオーダーメイド船を数多く手がけてきた。

## 主要設備機械

- 【本社第一工場】ドライドック:120m×17.5m 能力8,500D/W ●【本社第二工場】船台:110.0m×17.0m 能力7,000D/W、船台:165.0m×24.8m 能力25,000D/W
- 【保内第三工場】船台:165.0m×30.0m 能力30,000 D/W
- 【淡路工場】ドライドック:124.0m×21.0m 能力12,000D/W、ドライドック:86.0m×17.0m 能力2,400D/W、ドライドック:86.0m×18.0m 能力3,000 D/W
- 【三好造船】船台:132.0m×19.6m 能力12,000D/W
- 走行クレーン15t~120t/計10基、油圧プレス300t~1,400t/計7台、NC切断機/計4台

## 会社情報

事業内容/船舶の建造並びに修繕  
所在地/〒796-8008 愛媛県八幡浜市栗野浦365  
設立/1950年5月 資本金/2,600万円 従業員/115名  
代表者/代表取締役社長 成瀬 倉祥 TEL/0894-22-5100  
事務所/八幡浜、兵庫、東京  
首都圏担当/総務課 TEL/0894-22-5100  
E-mail/k.dock@basil.ocn.ne.jp URL/https://kurinouradock.co.jp/